

未来に希望が持てる介護をめざして声をあげていきましょう！

毎月6日の12時～12時半。「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」が主催で田町にて開催しているリレートーク宣伝行動。毎回各政党や市民団体の代表の方々が、戦争する国づくりがどう進められているのか。戦争政策へと大きく舵を切らねばならない中で、押し潰されようとしている「いのちとくらしの要求」などについてアピールをします。12/6は、香川医療生協介護福祉部の藤本部長が「史上最悪の介護保険制度次期改定」で何が狙われているのか。大幅な利用者負担の引き上げと給付の抑制で介護の現場がどうなるのかなどを訴えました。高松地域の事業所におかれましては、ぜひ業務内で位置付けてご参加ください。



被爆者の語り部さんの活動と連帯募金のお願い



12/8の太平洋戦争開戦記念日に研修会の模様がRNCニュースで放映されました。

戦争体験者が年々減り原爆の記憶が風化する中で原爆の恐ろしさや平和の尊さを語り継ぐ事が重要な課題となっています。12/7 医療生協の新入職員後期研修会で看護師など若手の医療スタッフを前に自身の被爆体験を語っていただいたのは、16歳の時、広島市で被爆した93歳の長尾昭雄さんと、祖父母と叔父叔母を失った被爆2世の国広博子さん67歳。毎年の研修会の中のプログラムです。被爆者の平均年齢も85歳と、被爆者の高齢化が進んでいます。戦争の記憶と平和の尊さを、どう語り継いでいくのか、被爆者の方々の核兵器廃絶の活動とともに語り部として様々な模索が続いています。

現在、被爆手帳をもつ被爆者は県内で217名です。皆さんは、今なお被爆の事実に係るご自分と血縁者の様々な不安を抱えながら生活されています。また高齢化がすすみ年金減少の上に、物価高騰も重なり厳しい年の瀬になっており、この年末お見舞い訪問を皆さん楽しみにされています。何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【12/10時点到達】〆切12/20			目標 10万円	
2021年末	被爆者援護連帯募金	2021年末被爆者	2022年末被爆者	
事業所名	所属	募金額	実績	募金額到達
平和病院計		¥19,166		¥5,850
協同病院計		¥18,981		¥0
善診・訪看&HSほがらか		¥2,920		¥3,290
生協みき診療所		¥2,000		¥0
へいわこどもクリニック		¥20,000		¥0
生協へいわ歯科診療所		¥2,000		¥0
【介護事業所 合計】		¥6,289		¥1,500
【本部計】		¥7,600		¥7,000
【組合員ブロック計】		¥18,224		¥0
【かがわ保健企画】		¥3,000		¥0
【ヘルスコープかがわ】		¥900		¥0
総合計		¥101,080		¥17,640